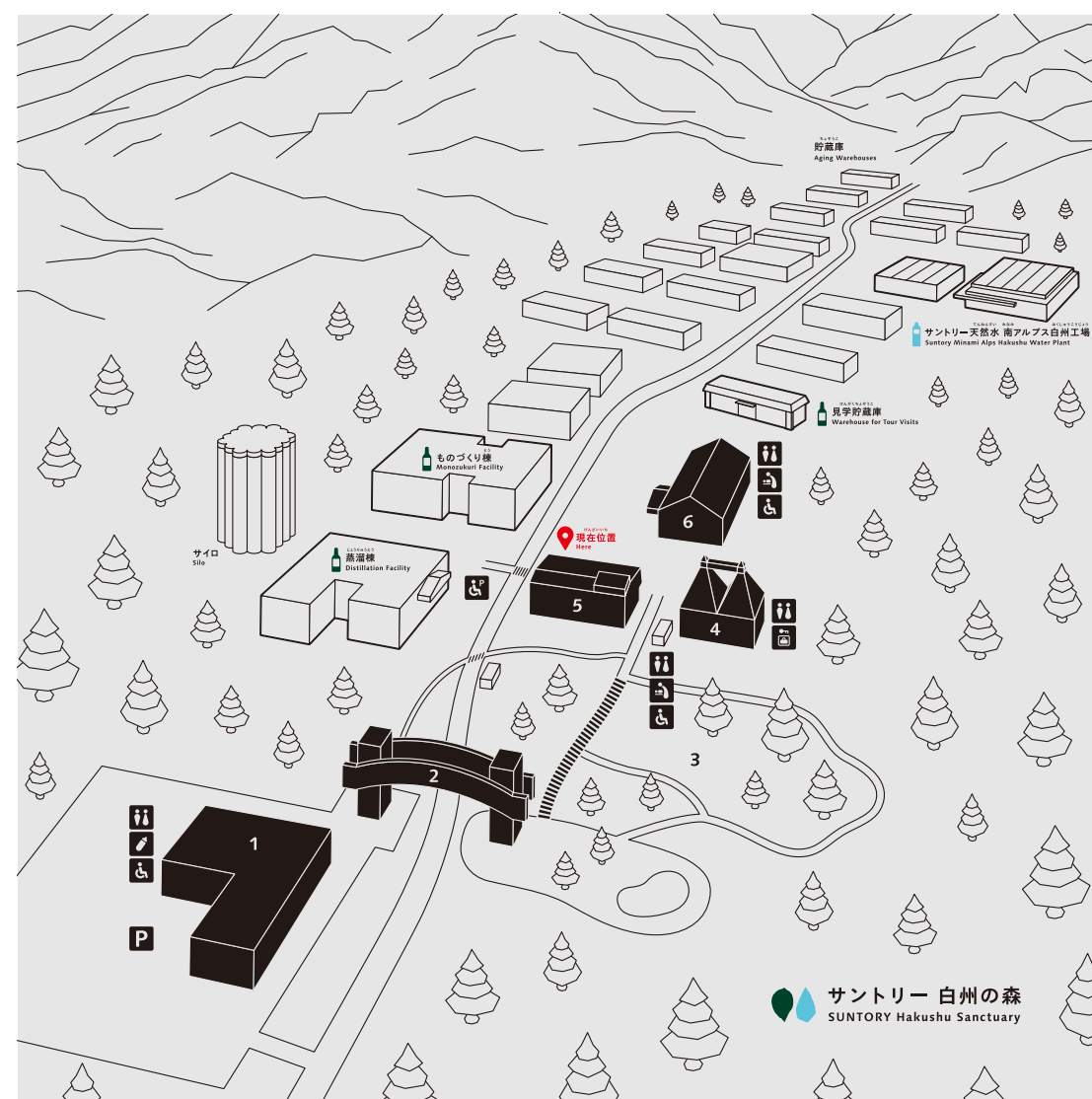


## 改訂の方向性

A



3Dのマップのアンゲル南北を逆にして、  
改めて地図を作成。

場内のマップの種類が増えてしまうので、  
煩雑になる懸念あり。

B



バードサンクチュアリ案内図を活用。  
セントラルハウス・蒸溜棟・ものづくり棟まで  
マップの範囲をひろげた形でデザイン修正。

案内図の名称や、  
注意喚起文言と組み合わせたときの  
レイアウトを検証する必要あり。

C



矢羽サインの考え方を活用。  
左：ウイスキー博物館  
右：蒸溜棟  
という2枚で構成されている矢羽サインを  
現在のマップ付近に新規施工。

現場の状況として施工可能かどうかは、  
現在の現場周辺の写真を追加確認してから判断が必要。